



昨年9月の「第50回ヘルンをたたえる青少年スピーチコンテスト」で優勝した、松江北高2年生の葛尾真衣（くずおまい）さんは、2位の出雲高校3年生の神谷和輝（かみたにかずき）くんとともに、松江市より第50回記念大会のご褒美に、3月に一週間ほどアイルランドの交流事業に派遣されました（3月2日～8日）。現地では、アイルランド日本国大使館を表敬訪問し、「第15回日本語弁論大会」にゲストスピーカーとして参加したり、小泉八雲が幼少期を過ごしたウォーターフォード市（トラモア）の視察や人々と交流を図りました。小泉八雲の国際性や世界観、人生観を学んできたようです。



その「派遣報告会」（国際観光課主催）に、松江市よりご招待をいただきましたので、出かけてきました。松浦正敬松江市長のご臨席をいただいた松江市役所・会議室で、葛尾さんは、現地の写真を使いながら体験をレポートをしました。現地ではヘルンのスピーチを3回も披露したそうですよ。非常に有意義な訪問であったことがよく分かりました。今年、

両国は外交関係樹立60周年の節目を迎えます。松江市は、2020年東京オリンピック



・パラリンピックの 아일랜드のホストタウンに登録されています。今年の夏には、아일랜드の学生が松江市を訪問するとか。このような交流事業がますます盛んになればいいなと感じました。最後は、松浦市長さんと一緒に記念撮影をして散会しました。♥♥♥

